第12講　大正・昭和初期の文化／戦中・戦後の文化

《大正・昭和初期の文化》

1　大正・昭和初期の文化の特色

近代的自我の発見と**文化の大衆化**⇒文化の国民的普及＋都市化

☆背景として，義務教育の徹底と民衆の政治的意識の高まりがあげられる。

2　思想界の多様化

①大正デモクラシーの思想

A　**吉野作造**の**民本主義**

B　**美濃部達吉**の国家法人説にもとづく**天皇機関説**

---

②社会主義思想の研究

A　**森戸辰男**（東大助教授）

論文『**クロポトキンの社会思想の研究**』で東大を追われ，大原社会問題研究所に参加（1920年，**森戸事件**）。

B　**河上肇**　（京大教授）

マルクス主義経済学を研究。『**貧乏物語**』（大阪朝日新聞に連載）『自叙伝』など。

C　高畠素之

わが国で初めてマルクス『資本論』を翻訳。

D　**野呂栄太郎**

岩波書店「**日本資本主義発達史講座**」を企画。1930年代に日本資本主義論争を展開した，**講座派**の中心人物。

E　猪俣津南雄

山川均らと雑誌「労農」を創刊。1930年代に日本資本主義論争を展開した，**労農派**の中心人物。

---

③超国家主義思想〔ウルトラ・ナショナリズム〕

猶存社の結成（1919年，**北一輝**・**大川周明**ら）

☆内紛から23年に解散

〈*Note*〉

3　教育の拡充

①大学令（1918年，原敬内閣）

帝国大学以外にも，公立・私立・単科大学を認可。

---

②自由教育運動の展開（大正後期～）

子供の持つ可能性・自発性の伸長をはかる児童中心主義を掲げた新教育運動。

☆沢柳政太郎の成城小学校，羽仁もと子の自由学園，西村伊作の文化学院など。

---

③生活綴方運動の展開（昭和初期～）

型にはまった作文教育を改め，日常生活重視の立場からありのままを作文させる教育が実施された。

☆鈴木三重吉の雑誌「赤い鳥」などが影響を与える。

〈***Note***〉

4　学問の発達

①自然科学

A　医学

◇　野口英世（ひでよ）

☆黄熱病（おうねつびょう）の研究，梅毒（ばいどく）スピロヘータの純粋培養（ばいよう）

B　物理学・金属工学

あ　本多光太郎（こうたろう）

☆ドイツへ留学後，ＫＳ磁石鋼（じしゃくこう）を発明。鉄鋼研究所初代所長。

い　三島徳七（とくしち）

☆ＭＫ磁石鋼の発明

C　電気通信工学

◇　八木秀次（やぎひでつぐ）

☆超短波用の八木アンテナを発明

D　研究所の設立

あ　北里研究所　（1914年）⇒北里柴三郎ら

い　理化学研究所（1917年）

う　航空研究所　（1918年）⇒東大に付属

え　鉄鋼研究所　（1919年）⇒東北大に付属，のち金属材料研究所として独立。

お　地震研究所　（1925年）⇒東大に付属

〈*Note*〉

②人文・社会科学

A　哲学

『善の研究』の西田幾多郎（京大教授），『三太郎の日記』の阿部次郎，『風土』『古寺巡礼』の和辻哲郎ら。

B　民俗学

『遠野物語』の柳田国男，折口信夫，南方熊楠ら

C　日本史学

『神代史の研究』『古事記及日本書紀の研究』の津田左右吉ら

D　東洋史学

白鳥庫吉・内藤湖南ら

E　法学

天皇機関説の美濃部達吉，「刑法読本」の滝川幸辰ら

F　政治学

民本主義の吉野作造ら

G　経済学

『貧乏物語』の河上肇，マルクス『資本論』を紹介した福田徳三，『資本論』翻訳の高畠素之，論文『クロポトキンの社会思想の研究』の森戸辰男，論文『日本資本主義発達史』の野呂栄太郎ら。

〈 ***Note*** 〉

5　大正・昭和初期の文学・ジャーナリズム

①新現実主義（大正時代）

A　**新思潮派**（反自然主義の立場から，現実を理知的にとらえ，技巧的に表現）

雑誌「新思潮（第三次・四次）」

あ　**芥川龍之介**　『**羅生門**』『鼻』『地獄変』『戯作三昧』『河童』『或阿呆の一生』

い　**菊池寛**　『恩讐の彼方に』『忠直行状記』『藤十郎の恋』『真珠夫人』，**戯曲「父帰る」**

☆雑誌「文藝春秋」を創刊，芥川賞・直木賞を創設。

う　山本有三　『女の一生』『路傍の石』『真実一路』

え　久米正雄　『破船』『受験生の手記』

B　奇跡派〔新早稲田派〕（自然主義文学を継承，“私小説”を完成させる）

あ　葛西善蔵　『子をつれて』

い　宇野浩二　『蔵の中』

---

②プロレタリア文学（大正末期～昭和初期）

雑誌「種蒔く人」創刊（1921年）により，プロレタリア文学運動が始まる。

A　**葉山嘉樹**　**『海に生くる人々』**『セメント樽の中の手紙』

⇒**雑誌「文芸戦線」**に寄稿

B　**徳永直**　**『太陽のない街』**

C　**小林多喜二**　**『蟹工船』**『党生活者』『一九二八年三月十五日』

⇒B・Cは**雑誌「戦旗」**（ナップ〔全日本無産者芸術連盟の機関紙）に寄稿。

D　宮本百合子　『貧しき人々の群』

〈 ***Note*** 〉

③芸術派（大正末期～昭和前期）

A　新感覚派（リアリズムを否定，反プロレタリア文学の立場から，文学の技法や表現の革命を目指す）

雑誌「文芸時代」

あ　横光利一（りいち）　『日輪』『機械』『蠅（はえ）』

い　川端康成　『伊豆の踊子（おどりこ）』『雪国』『浅草紅団（くれないだん）』

☆戦後，日本人初のノーベル文学賞を受賞。

B　新興芸術派

あ　井伏鱒二（ますじ）　『山椒魚（さんしょううお）』『黒い雨』

い　梶井基次郎（もとじろう）　『檸檬（れもん）』

C　新心理主義

あ　堀辰雄（ほりたつお）　『風立ちぬ』

い　伊藤整（せい）　『火の鳥』，翻訳『チャタレイ夫人の恋人』（ローレンス）

D　その他

あ　中島敦（あつし）　『李陵（りりょう）』『山月記（さんげつき）』

い　林芙美子（ふみこ）　『放浪記』

---

④大衆文学（大正時代～）

A　中里介山（かいざん）　『大菩薩峠』

B　吉川英治（よしかわえいじ）　『宮本武蔵（むさし）』

C　大佛次郎（おさらぎじろう）　『鞍馬天狗（くらまてんぐ）』『赤穂浪士（あこうろうし）』

D　岡本綺堂（きどう）　『修禅寺物語』『半七捕物帳（はんしちとりものちょう）』

E　野村胡堂（こどう）　『銭形平次捕物控（ぜにがたへいじ ひかえ）』

F　林不忘（ふぼう）　『丹下左膳（たんげさぜん）』

G　子母沢寛（しもざわかん）　『国定忠治（くにさだちゅうじ）』『新撰組始末記（しまつ）』

H　直木（なおき）三十五　『南国太平記』

I　江戸川乱歩（らんぽ）　『二銭銅貨（にせん）』

☆探偵〔推理〕小説

〈 ***Note*** 〉

⑤児童文学（大正時代～）

A　**鈴木三重吉（みえきち）**　**雑誌「赤い鳥」**

B　小川未明（みめい）　童話集『赤い船』

C　**宮沢賢治（けんじ）**　**『注文の多い料理店』**『風の又三郎（またさぶろう）』『銀河鉄道の夜』

---

⑥近代詩

A　**高村光太郎（こうたろう）**　**『道程（どうてい）』『智恵子抄（ちえこしょう）』**

B　**萩原朔太郎（さくたろう）**　**「月に吠（ほ）える」**

C　室生犀星（さいせい）　『抒情（じょじょう）小曲集』

D　宮沢賢治　『春と修羅』

E　三好達治　『測量船』

F　中原中也（ちゅうや）　『山羊（やぎ）の歌』『在（あ）りし日の歌』

G　立原道造（たちはらみちぞう）　『暁（あかつき）と夕（ゆうべ）の詩（うた）』

---

⑦短歌

A　**斎藤茂吉**　**歌集『赤光（しゃっこう）』**『あらたま』

B　若山牧水（ぼくすい）　歌集『海の声』

〈 ***Note*** 〉

⑨ジャーナリズム

1912年　立川(たつかわ)文庫の刊行開始⇒『猿飛佐助(さるとびさすけ)』など
1914年　第三次「新思潮」創刊（雑誌）⇒芥川龍之介ら新思潮派が活躍
1916年　「婦人公論」創刊（雑誌）
1918年　「赤い鳥」創刊（児童雑誌）⇒鈴木三重吉ら
　　　　白虹(はっこう)事件（大阪朝日新聞筆禍事件）
1919年　「我等(われら)」創刊（雑誌）⇒長谷川如是閑(にょぜかん)・大山郁夫(いくお)ら
　　　　「改造」創刊（総合雑誌）⇒山本実彦(さねひこ)らの改造社
　　　　「解放」創刊（総合雑誌）
1921年　「種蒔く人」創刊（プロレタリア雑誌）
1922年　「週刊朝日」「サンデー毎日」創刊⇒初の週刊誌
1923年　「文藝春秋」創刊（雑誌）⇒菊池寛ら
1924年　「文芸戦線」創刊（プロレタリア雑誌）
1925年　「キング」創刊**（大衆雑誌）⇒大日本雄弁会講談社**
　　　　東京放送局，ラジオ放送を開始
1926年　**「現代日本文学全集」**刊行開始**（円本）⇒改造社**
　　　　日本放送協会〔ＮＨＫ〕の設立
1927年　**岩波文庫**の刊行開始
　　　　「労農」創刊（雑誌）⇒山川均，猪俣津南雄ら
1928年　「戦旗」創刊（プロレタリア雑誌）
1931年　トーキー〔有声映画〕の登場
1935年　「日本浪漫派(ろうまんは)」創刊（雑誌）⇒亀井勝一郎ら

〈 ***Note*** 〉

６　大正・昭和初期の芸術

①美術展覧会

帝国美術院展覧会〔帝展〕（1919年）

帝国美術院が設置され，文展が発展・改組。

☆1937年から再び文部省主催となる＝新文展

☆戦後の1946年，**日本美術展覧会〔日展（にってん）〕**となる

---

②代表的日本画家

A　**竹久夢二（たけひさゆめじ）**　『黒船屋』

B　土田麦僊（ばくせん）　『大原女（おはらめ）』

C　速水御舟（ぎょしゅう）　『炎舞（えんぶ）』

D　鏑木清方（かぶらぎきよかた）　『築地明石町（つきじあかしちょう）』

E　前田青邨（せいそん）　『洞窟の頼朝』

F　小林古径（こけい）　『髪』『犬と遊ぶ』

G　安田靫彦（ゆきひこ）　『黄瀬川の陣』

H　**上村松園（しょうえん）**　『序の舞（まい）』『夕暮（ゆうぐれ）』

☆女性初の文化勲章受章

---

③代表的西洋画家

A　中村彝（つね）　『エロシェンコ氏の像』『少女』

B　**岸田劉生（りゅうせい）**　『**麗子像**（麗子（れいこ）微笑（びしょう）など）』

☆フューザン会のち**春陽会（しゅんよう）**の中心的人物

C　**安井曽太郎（そうたろう）**　『**金蓉（きんよう）**』

☆セザンヌ（仏）に師事，**二科会（にかかい）**に参加。

D　**梅原竜三郎（りゅうざぶろう）**　『**紫禁城（しきんじょう）**』『長安街』『北京秋天（ペキンしゅうてん）』

☆ルノアール（仏）に師事，**二科会**に参加。

E　萬（よろず）鉄五郎　『もたれて立つ人』

〈*Note*〉

④代表的彫刻家

A　高村光太郎　『手』『鯰(なまず)』
B　平櫛田中(ひらぐしでんちゅう)　『転生(てんしょう)』『五浦釣人(いづらのちょうじん)』

---

⑤代表的建築家

◇　ライト　『旧帝国ホテル』
☆アメリカ人の世界的建築家

〈 ***Note*** 〉

７　大正・昭和初期のその他芸術

①新劇

A　**芸術座**（1913年）

島村抱月（ほうげつ）**・松井須磨子**ら

☆松井須磨子がトルストイ『復活』を好演。劇中歌『カチューシャの唄（うた）』も大流行。

B　**築地小劇場**（1924年）

小山内薫（おさないかおる）・土方与志（ひじかたよし）ら

☆“演劇の実験室”，昭和初期移行はプロレタリア演劇運動の拠点となる。

---

②宝塚少女歌劇（大正時代～）

小林一三（いちぞう）が設立

---

③大衆演劇（大正時代～）

沢田正二郎（しょうじろう）らが**新国劇**を結成，『国定忠治（くにさだちゅうじ）』『月形（つきがた）半平太』などを上演。

☆歌舞伎と新劇の中間の“国民演劇”を目指す。

---

④浅草オペラ（大正時代）

浅草六区（ろっく）がにぎわうが，関東大震災（1923年）で衰退。

---

⑤軽演劇（昭和初期）⇒モボ・モガ登場後のエロ・グロ・ナンセンスの風潮に乗る

喜劇役者**榎本**（えのもと）**健一〔エノケン〕**，古川緑波（ろっぱ）〔ロッパ〕の活躍。

---

⑥プロレタリア演劇運動（昭和初期）

築地小劇場を拠点に，プロレタリア文学の高揚（こうよう）と連動。

〈 ***Note*** 〉

⑦漫画（昭和初期）

田河水泡（たがわすいほう）『のらくろ』などが少年達の人気を集める。

---

⑧代表的音楽家

A　**山田耕筰（こうさく）**

作曲家，『赤とんぼ』など多数。日本交響楽協会を設立。

B　近衛秀麿（ひでまろ）

山田耕筰に学び，新交響楽団（現在のＮＨＫ交響楽団）を創設。

C　**三浦〔柴田〕環（たまき）**

日本初のオペラ『オルフェウス』や『蝶々夫人（ちょうちょう）』などで有名なソプラノ歌手。

D　宮城道雄（みやぎみちお）

箏曲家（そうきょくか）。吉田晴風と新日本音楽を創始。『春の海』などを作曲。

E　吉田晴風（せいふう）

尺八奏者。宮城道雄と新日本音楽を創始。

F　中山晋平

作曲家。『カチューシャの唄』『ゴンドラの唄』『東京行進曲』『東京音頭（おんど）』

G　西条八十（やそ）

作詞家。『東京音頭』など。

H　古賀政男（まさお）

作曲家。『影を慕（した）いて』『酒は泪（なみだ）か溜息か』など。

〈 ***Note*** 〉

８　大衆文化の諸相

第一次世界大戦終結などによる世界的な民主主義的風潮の中で，義務教育の徹底と民衆の政治意識の高まりを背景として，**都市部を中心に文化が国民的普及を果たした。**

☆女性の進出も著しく，バスガール・タイピスト・電話交換手・看護師・教師などの**職業婦人**や新興（しんこう）の知識階層として**大衆文化**の発展を支えた。

①衣

洋服の着用が一般化。

---

②食

洋食の流行

☆パン・コロッケ・カツレツ・ライスカレーなど

---

③住

文化住宅，ビルディング（東京駅前の丸の内ビル〔丸ビル〕など）の普及。

---

④施設

東京の地下鉄（1927年），都市部の郊外電車をはじめとして全国に鉄道網（もう）が伸びる。

---

⑤その他

A　学生スポーツ

全国中等学校優勝野球大会（1915年〜），東京六大学野球（1925年〜）など。

B　**ラジオ放送開始（1925年）**，映画の人気（1930年代は有声映画〔トーキー〕），**蓄音機**（ちくおんき）とレコードの登場により歌謡曲（かようきょく）が流行。

C　その他

デパート〔百貨店〕・カフェ・ミルクホール・ビアホール・**円タク**・乗合（のりあい）自動車〔バス〕などの登場。

〈 ***Note*** 〉

《戦中・戦後の文化》

１　文化の特色

戦時体制下においては，軍や政府当局の厳しい統制や国家主義的気運の高揚によりマルクス主義が衰退，転向者が続出しプロレタリア文学が壊滅(かいめつ)した反面，日本の伝統的文化への回帰がみられた。また，従軍を体験した芸術家が戦争文学や戦争記録画を多数制作した。

1945年の敗戦により軍国主義体制における従来の価値観が否定され，個人主義・民主主義の風潮が広まり，大衆文化は活気を取り戻したが，急激なアメリカ文化の流入は，国民にとまどいをもたらすことも多かった。

２　学問・ジャーナリズム

①戦時体制下の思想弾圧⇒“昭和ファシズム”

A　社会民主主義者・共産主義者による，国家社会主義などへの“転向(てんこう)”が相次ぐ。

1932年　日本国家社会党

☆赤松克麿(かつまろ)ら，社会民主主義から国家社会主義へ転向。

1933年　日本共産党最高指導者らによる転向宣言

☆佐野学・鍋山貞親(なべやまさだちか)ら

B　思想弾圧事件

1933年　滝川事件〔京大事件〕

☆『刑法読本(とくほん)』を著し，自由主義的刑法学説を唱える京大教授滝川幸辰(ゆきとき)が休職処分となる。

1935年　天皇機関説問題〔国体明徴(めいちょう)運動〕

☆美濃部達吉の天皇機関説が反国体的であるとされ，岡田啓介内閣が2度にわたる国体明徴声明を発する。

☆美濃部達吉は貴族院議員を辞任。著書『憲法撮要(さつよう)』は発禁処分。

1936年　コム＝アカデミー事件

☆政府による左翼弾圧事件。講座派の学者を検挙。

〈***Note***〉

1937年　**矢内原事件**

☆政府の侵略政策を非難した**東大教授矢内原忠雄**が辞職に追い込まれる。

第一次人民戦線事件

☆政府による左翼弾圧事件。加藤勘十・鈴木茂三郎・山川均ら**労農派**を検挙。「日本無産党」は結社禁止処分となる。

1938年　**第二次人民戦線事件**

☆政府による左翼弾圧事件。大内兵衛・有沢広巳・美濃部亮吉ら**労農派の学者**を検挙。

河合事件

☆ファシズム批判を行った**東大教授河合栄治郎**が辞職に追い込まれる。

1940年　**津田事件**

☆記紀神話の合理的な文献批判を行った**早大教授津田左右吉**が不敬罪で起訴され，『神代史の研究』などの著書も発禁処分となる。

1942年　**横浜事件**

☆特別高等警察がねつ造した言論弾圧事件。総合雑誌「中央公論」「改造」が廃刊となる。

〈 ***Note*** 〉

②戦後の文化機関

1949年　**日本学術会議**の設置

1950年　**文化財保護法**の制定

1968年　**文化庁**の設置

---

③戦後の学問研究

丸山真男(まさお)**（政治学）**，大塚久雄（経済史学），川島武宜(たけよし)（法社会学），石母田正(いしもだしょう)（歴史学）

---

④ノーベル賞

1949年	**湯川秀樹**	**（物理学賞）**	⇒中間子理論
1965年	朝永振一郎(ともながしんいちろう)	（物理学賞）	⇒超多時間理論
1968年	**川端康成**	**（文学賞）**	
1973年	江崎玲於奈(えさきれおな)	（物理学賞）	⇒半導体理論
1974年	**佐藤栄作**	**（平和賞）**	
1981年	**福井謙一**	**（化学賞）**	⇒フロンティア電子理論
1987年	**利根川進**(すすむ)	**（医学・生理学賞）**	
1994年	大江健三郎	（文学賞）	
2000年	白川英樹(ひでき)	（化学賞）	
2001年	野依良治(のよりりょうじ)	（物理学賞）	
2002年	小柴昌俊(こしばまさとし)	（物理学賞）	
	田中耕一	（化学賞）	
2008年	小林誠(まこと)・益川敏英(ますかわとしひで)	（物理学賞）	
	南部(なんぶ)陽一郎	（物理学賞）	☆米国籍
	下村脩(しもむらおさむ)	（化学賞）	
2010年	鈴木章(あきら)・根岸栄一	（化学賞）	
2012年	山中伸弥(しんや)	（医学・生理学賞）	⇒ｉＰＳ細胞

〈***Note***〉

３　文学

①戦争文学⇒戦中

A　火野葦平(ひのあしへい)　『麦と兵隊』

B　石川達三　『生きてゐる兵隊』

②転向文学⇒戦中

A　中野重治(しげはる)　『村の家』

B　島木健作　『生活の探求』

③無頼派(ぶらい)〔新戯作派(げさく)〕⇒戦後

A　坂口安吾(あんご)　『白痴(はくち)』，評論『堕落論(だらく)』

B　太宰治(だざいおさむ)　『斜陽』『人間失格』『走れメロス』

C　織田作之助(さくのすけ)『夫婦善哉(めおとぜんざい)』

④第一次戦後派

A　野間宏(のまひろし)　『真空地帯』『暗い絵』

B　梅崎春生(うめざきはるお)　『桜島』

⑤第二次戦後派

A　大岡昇平(しょうへい)　『俘虜記(ふりょき)』『野火』

B　安部公房(こうぼう)　『壁』『砂の女』

C　三島由紀夫『仮面の告白』『金閣寺』

〈 ***Note*** 〉

⑥その他⇒中間小説の流行

A　石原慎太郎『太陽の季節』
B　松本清張　『点と線』『砂の器』
C　大江健三郎『飼育』『死者の奢り』
D　井上靖　　『闘牛』『天平の甍』
E　竹山道雄　『ビルマの竪琴』
F　司馬遼太郎『竜馬がゆく』『坂の上の雲』『燃えよ剣』
G　木下順二　戯曲『夕鶴』
H　野坂昭如　『火垂るの墓』
I　石牟礼道子『苦界浄土』
J　有吉佐和子『恍惚の人』
K　山崎豊子　『白い巨塔』『不毛地帯』『沈まぬ太陽』

〈*Note*〉

４　戦後の放送・映画・芸能・スポーツなど

①放送

1951年　民間ラジオ放送の開始

1953年　テレビ放送の開始⇒ＮＨＫ〔日本放送協会〕による

1960年　カラーテレビ放送の開始

---

②映画

Ａ　**黒澤明（くろさわあきら）**　**『羅生門（らしょうもん）』（ベネチア国際映画祭グランプリ）**

『影武者（かげむしゃ）』（カンヌ国際映画祭グランプリ）

Ｂ　溝口健二　『西鶴（さいかく）一代女』『雨月（うげつ）物語』

Ｃ　小津安二郎（おづやすじろう）『東京物語』

Ｄ　今井正（ただし）　『青い山脈』『ひめゆりの塔』

Ｅ　今村昌平（しょうへい）　『楢山節考（ならやまぶしこう）』（カンヌ国際映画祭グランプリ）

『うなぎ』（カンヌ国際映画祭グランプリ）

Ｆ　北野武（たけし）　『ＨＡＮＡ－ＢＩ』（ベネチア国際映画祭グランプリ）

---

③歌謡曲

Ａ　並木路子（なみきみちこ）　『リンゴの歌』

Ｂ　笠置（かさぎ）シズ子『東京ブギウギ』

Ｃ　**美空（みそら）ひばり**『悲しき口笛』

---

④その他の著名人

古橋広之進（ひろのしん）（水泳“フジヤマのトビウオ”），**力道山（りきどうざん）**（プロレス），円谷幸吉（つぶらやこうきち）（陸上），**手塚治虫（おさむ）**（漫画･アニメ），石原裕次郎（ゆうじろう）（俳優），植村直己（なおみ）（冒険家），大鵬（たいほう）（大相撲），長嶋茂雄・**王貞治（おうさだはる）**（プロ野球），小沢征爾（せいじ）（指揮者），野茂英雄（のもひでお）（メジャーリーグ）など

〈 ***Note*** 〉

⑤スポーツの国際大会

1964年　**東京オリンピック（夏季）**

1972年　札幌オリンピック（冬季）

1998年　長野オリンピック（冬季）

2002年　ワールドカップ日韓大会

---

⑥国際博覧会

1970年　**大阪万国（ばんこく）博覧会**

1975年　沖縄国際海洋博覧会

1985年　筑波国際科学技術博覧会

2005年　愛知万国博覧会

〈*Note*〉

第 12 講　文化史確認テスト

1　大正時代に始まった生活綴方運動にも影響を与えた，鈴木三重吉が創刊した児童雑誌とは？

①太陽　②改造　③赤い鳥　④キング

2　わが国初の哲学書『善の研究』を著した哲学者とは？

①西田幾多郎　②阿部次郎　③和辻哲郎　④柳田国男

3　マルクス主義経済学を研究し『貧乏物語』『自叙伝』を著した京都帝国大学教授とは？

①野呂栄太郎　②河上肇　③高畠素之　④福田徳三

4　“新思潮派”ではない文学者を一人選べ。

①芥川龍之介　②菊池寛　③山本有三　④横光利一

5　1921 年に創刊された，初のプロレタリア文学雑誌とは？

①種蒔く人　②文芸戦線　③戦旗　④世界

6　大衆文学『大菩薩峠』の著者とは？

①中里介山　②吉川英治　③大佛次郎　④直木三十五

7　『黒船屋』を描いた画家とは？

①竹久夢二　②速水御舟　③鏑木清方　④岸田劉生

8　小山内薫と土方与志が創設した“演劇の実験室”とは？

①歌舞伎座　②自由劇場　③帝国劇場　④築地小劇場

9　1938年，論文「ファシズム批判」などが発禁処分となった東京帝国大学教授とは？

①滝川幸辰　②矢内原忠雄　③河合栄治郎　④津田左右吉

10　戦争（記録）文学『麦と兵隊』を著した作家とは？

①火野葦平　②石川達三　③大岡昇平　④野坂昭如

11　1942年，特別高等警察がねつ造した言論弾圧事件とは？

①大逆事件　②三・一五事件　③コム＝アカデミー事件　④横浜事件

12　小説『白痴』，評論『堕落論』を発表した無頼派の作家とは？

①坂口安吾　②太宰治　③織田作之助　④三島由紀夫

13　1949年，日本人初のノーベル賞を受賞した物理学者とは？

①志賀潔　②湯川秀樹　③丸山真男　④利根川進

14　日本でテレビ放送が始まった年とは？

①1925年　②1931年　③1953年　④1960年

15　1970年，初めて万国博覧会が開催された都市とは？

①東京　②大阪　③名古屋　④札幌

解答

1	③	2	①	3	②	4	④	5	①
6	①	7	①	8	④	9	③	10	①
11	④	12	①	13	②	14	③	15	②